



発行所
大正中学校P.T.A
御所市三室206-1
電話 62-2508

(校訓)
親 自 至
和 律 誠

PTA活動にご協力を!

PTA会長
石口 嘉美



梅雨もようやく明け、抜け
るような青空をすがすがしく
感じる季節となり、まさにこ
れから夏本番を迎えようとし
ています。生徒の皆さんもよ
うやく一学期が終わり、これ
から夏休みを迎えるわけです
が、心身ともに成長するため
に二学期に向け勉強に部活に
遊びにと励んで頂きたいと思
います。
また、会員の皆様には日頃
よりPTA活動にご協力とご
理解を頂き、誠に感謝申し上
げます。本年度PTA会長を
仰せつかりました石口と申し
ます。精一杯頑張りますので
宜しく願致します。

まずは、来賓の方々の挨拶。
御所市教育長からは「今年度
に御所市の全ての小学校、中
学校のエアコン設置が完了す
る。」とお話がありました。
また御所市の小学校、中学校
の図書室の整備を行い、司書
の人数も増員したそうです。
「今後も子どもたちの読書への
関心を高めていきたい。」との
意気込みを語っていただきました。
次に御所市人権教育推進協
議会からのお話がありました。
アンケート調査を行った
結果、人権教育を幼少期から
行ってほしいとの声が多かつ
たそうです。今後も「人権の町」
御所市として人権教育に注力
して行くとの報告をしていた
りました。

また、県下の会長からは「六
月十八日は池田小学校事件が
あった日です。昨今連日のよ
うに、痛ましい事件が報道さ
れていますが、大人がどのよ
うに子どもを守っていけば良
いのか、わからない状態にな
っている。このような犯罪に
走る多くの人に見られる共
通点は、小さい頃に社会とか
かわれなかつた人が多い。こ
のような人たちが作らない社
会作りが必要となつてきてい
る。この社会を作るのがPTA
の役割でもある。子どもの
考えを理解するため大人も共
に取り組んで行くべき問題だ
と思ふ。」とお話をしていた
りました。

某大学の教授も同じような
ことをおっしゃっていました
が、子どもは幼少期の環境が
人格形成に大きな影響を与え
るそうです。我々保護者も子
どもたちと目線を合わせ、共
に歩む姿勢が必要なのかもしれ
ません。
大正中学校におきましても、
昨年度より「3本の竹事業」
に本格的に取り組んでいます。
子どもの学力を「1本の竹」
に見立て、その成長を3本の
竹に見立てた「家庭」「学校」「地
域」の三者で支えて行こうと
いうものです。「樹」が成長す
るためには、「太陽の光」「適
度な水」「肥沃な土」が必要で
す。「家庭」「学校」「地域」が
この役割を果たせたならば、
樹に見立てた子どもたちの学
力は必ず向上するはずで
す。そして、子どもたちが中学卒
業という義務教育修了を迎え
る時に、進学、就職とどちら
を選択しても「大きな幹を持
つ大樹」に育つていただきたい
との願いが込められています。

また、人は一人では成長で
きません。そしてある程度の
競争心を持ち、切磋琢磨しな
いと思うようには成長しませ
ん。「知識」や「技能」は教え
てもらえば身に付きますが、
目に見えない出来栄であつて、
本当に必要な物は、「思考力」
であり、「判断力」であり、「表
現力」といったもので、自ら
が考え「解決」に導く力を身
に付けることが必要ではない
でしょうか。
それを育てるためには「意欲」
や「関心」といった目に見え
ない力「やる気」が自分の中
に芽生えないと話になりませ
ん。この目に見えない力を身
に付けていただくことが、「3
本の竹事業」の最大の目的で
もあります。
我々PTA会員も、地域と
して、「3本の竹事業」に関わ
って行きましょ。

学校は「心」の大海に 浮かぶ船

校長
向本 博俊



保護者の皆様、いつもお世
話になっております。
昨年度から「家庭・地域と
共に歩もう」「みんな子ども
の学ぶ力を育てよう」を合
言葉に、学校づくりを進めて
きました。大正の子どもの学
力を育てるために何をすれば
いいのか、何ができるのかの
話になった時に、誰の口から
も出てきたのが「学校の先生
は無理。家庭や地域、みんな
で子どもを見ていかなあか
ん!」という言葉だったから
です。
その通り!そしてまた、こ
の大正校区には、そのような
横のつながりを可能にする
「絆」や「情」がある!そこで
立ちあげたのが「大正学び力
育成委員会」です。「やるか
な?」「やってみたら?」とな
った事は「とにかくやってみ
よう!!!」と、みんなで知恵を
出し合いながら事業をやりは
じめました。
教師だけではなく、いろん
な方に見えてもらう「みん
なの授業研」塾に通う子が少
ない現状から生まれた「大正
土曜塾」が、がんばる三年生の背
中を押す「受験勉強ワーキン
グナイト」そして中央公民館
では「中学生友の会(中友)」が
あすなろの家では「子ども食
堂」が地域の方によって営ま
れています。
みんなのエネルギーシユな
動きの一方、私は私で「敷居
の低い、開かれた校長室」を
目指しました。PTA仲川会長

を始め、親御さん、卒業生、
地域の方等、いろんな方が、
日々校長室にやってくる!ま
ま、激励、謝意、意見、苦情
要望、相談、提案、そして雑
談と、様々な話をすることで、
昨年のこの紙面で書かせて頂
いた「大正中は、心」で勝
つ!という言葉の通り、多
くの人のための学校教育に寄
せる願いや想いによって学校
が成り立っていることを実感さ
せていただきました。
学校は家庭、地域の人々の
「心」という大海に浮かぶ船の
ようなものだと思います。私
たち教員の未熟さゆえの指導
の不足や不手際もありました。
しかし、人の心に込めてい
こうとする懸命さがある限り、
海は船を導いてくれます。逆
に、自分だけの力でうまく航
行して、自分だけの錯覚で、教
員が慢心し誠意を無視した途
端、大波がわき起こり、船は
まれてしまいます。人の心の
温かさや怖さを知る学校でな
ければと、つくづく思わせて
いただいた二年でもありました。
そのような経過を経て二年
目に入った「3本の竹事業」
四月からは「CS・地域と共に進
む学校」として、一歩踏み出
した学校」として、一歩踏み出
しました。「心」という大海に
浮かぶ「学校」というこの船は、
みなさんの期待に応えるだけ
の性能を持ち合わせていない
かも知れません。しかし、「子
どもや保護者の「心」に応え
る覚悟については一流の船で
ありたいと思っております。二
〇一九年度もよろしく願ひ
します。
若い人も多い本校教職員チ
ームです。指導力
には力の差が出る
こともあります。
しかし、人の心に
応える真剣度で
は、同じ熱量で教
育活動に向き合っ
ていきます!
さあ今日も「学
び」に向かって
Bon Voyage!

今年度より大正中学校に勤
務することになりました。
米田 絵里奈



今年度より大正中学校で勤
務することになりました。
上羽 香里命



今年度四月より、大正中
学に教頭として着任しまし
た。泉 智博と申します。私
がこ
の大中を卒業して三十年近
くがたちましたが、懐かしい
囲気が心を後押ししてくれ
ると同時に、身が引き締まる
思いでいっぱいになりました。
朝の早い時間帯から「おは
ようございます」と元気にあ
いさつする生徒のみなさん
の姿に、学校全体の活気を感じ
ました。これからますます活
力みなぎる学校へと歩みを進
めるため、生徒のみなさんと
ともにがんばりたいと思いま
す。
今後とも、ご支援・ご協力
よろしく願ひいたします。



新着任のごあいさつ

今年度より、大正中学校に
勤務することになりました。
外嶋 勇也



今年度より大正中学校で勤
務することになりました。
山本 泰幸



今年度より大正中学校で勤
務することになりました。
森村 賢治



田絵里奈と申します。
所属は三年生です。全学年の
女子保健体育を担当します。
みなさんからは「先生ほんま
に運動できるん?」とよく言
われますが、高校も大学も体
育系の学校で学んできました。
大正中学校の生徒のみなさん
を通して色々な経験をし、共
に成長していきたいと思っ
ています。まだまだ未熟な私
ですが、これからどうぞよろ
しく願ひいたします。

今年度より大正中学校で勤
務することになりました。
村賢治と申します。
全学年の技術を担当させて
いただいています。
技術科目では、さまざまな
ものを作りながら、手の感覚
や完成させた時の喜びを大切
にし、授業を展開して参りま
す。皆さんと一緒に成長して
私も毎日学び、成長してい
きます。
どうぞよろしく願ひいた
します。

思いですが、皆様と共に成長
できるような、精一杯努力いた
します。これからのどうぞ
よろしく願ひいたします。

1年生 野外活動に行ってきました!



7月3日(水)・4日(木)の2日間で野外活動に行ってきました。前日までは、警報が出るほどの大雨でしたが、天候は曇りで涼しかったです。そんな中、実行委員会の進行で出発式が行われ、スタートしました。

目的地は、和歌山県の紀北青少年の家です。そこまでは電車に乗り、40分ほどひたすら坂道を登って、歩いて行きました。体力が有り余っている子が、必死で歩いている子の荷物を持ってあげたりしていました。

到着して一番最初に行ったのが、施設での入所式です。担当の方のお話を、しっかり背筋を伸ばして聴いている後ろ姿に、頼もしさを感じずにはいられませんでした。

入所式を終えると、お弁当タイムです。朝早くから用意くださったお弁当を広げて、みんなワイワイとおいしそうに食べていました。食べ終わった子達から、みんなのお弁当のゴミを分別して集めてくれて、ゴミのかさがすごく低くなり助かりました。

そしてほとんどの子が今年初めてのプールを楽しんだ後、待ちに待ったBBQです!それぞれが、自分の担当の仕事以上に動いていました。キャンプファイヤーでは、ちょっと照れてしまうようなゲームも、なんだかんだ言いながら、みんなちゃんと参加していました。

2日目は、朝のつどいからスタートです。布団が変わって夜遅くまで寝られなかった子も含めて、全員がきちんと時間通りに起きて、誰一人遅刻することなく集まったのは、自慢に思えました。代表の学校紹介も、全員のラジオ体操も、ピシッとカッコ良かったです。そして、1日目の夜からスタートした集中ホームルームを、やりきりました。みんな初めてとは思えないくらい、しっかりと語って、聴いて、友達の語りに返しをして、濃密な時間を過ごしました。

今回の野外活動では、色んなところでそれぞれが活躍していました。たった2日間とは思えない、濃密な野外活動でした。

2年生 職場体験学習を行いました!

6月4日～6日の3日間にかけて、私たち2年生は職場体験学習を行いました。「働くことの尊さ・厳しさ・楽しさを知ろう」をスローガンに、自分の体験してみたい職業を決め、事業所へのアポイントの電話や、事前の面接・打ち合わせなどを行い、実際に自分たちが決めた事業所で3日間「働く体験」をさせていただきました。

実際にお店の展示のレイアウトを任せてもらった人や、パティシエとしてケーキ作りの体験をさせてもらった人、自動車のオイル交換をさせてもらった人など、全員がそれぞれの事業所で普段はできない貴重な体験をさせていただきました。

イメージしていたより、実際に働いてみると「しんどかった」「大変だった」と感じる子どもたちも多く、それもまた体験を通じた『気づき』や『学び』であったと考えています。その一方で、「しんどかったけど、商品を並べ終わった後は“達成感”があった。」「お客さんに“ありがとう”“頑張りや”

と言ってもらえて、とても嬉しかった」といった、働くことを通じての『やりがい』を肌で感じてくれた子どもたちも多かったです。

「働くってどういうことだろう?」「何のために働くのだろう?」そんなことをこれからいっしょに考えていくきっかけとなる3日間となりました。



3年生 ~沖縄、修学旅行に行ってきました~

6月5日(水)～7日(金)の3日間、オキナワ修学旅行に行ってきました。

沖縄では梅雨時期にも関わらず、天気にも恵まれ、3日間とても良い天気でした。1日目は、ひめゆり平和祈念資料館での学習でした。まず実行委員会を中心に平和集会を行いました。実行委員長から千羽鶴を御供えし、「平和の誓い」が読み上げられ、全員で黙とうをしました。平和祈念資料館前では、実行委員会が校内や



地域の皆さんから集めた募金を館長さんに手渡しました。

館内では、生活班ごとに学びあいをしながら黙々とワークシートをしあげている姿がありました。ガマ(壕)のなかにつくられた野営病院の様子やひめゆり学徒隊のみなさんの手記を見ながら学ぼうとする姿は真剣そのものでした。また、その後の聞き取り学習では、「戦争」という死と隣り合わせの体験をされた方の生の声を聞き、いろんな思いや考えがわいたようで、質問を次々に手をあげて行う姿がありました。サンブラザホテルに着いたら、休憩する間もなく国際通りを散策し、たくさんのお土産を買い、国際通りを満喫していました。

2日目は班別のタクシー研修を行いました。事前に行きたい場所を決め、そこで買い物をしたり、食事をしたり、体験をしたりと、沖縄の文化や生活を知ることができた時間でした。午後からはエメラルドビーチで海水浴も楽しみました。天気も良く、真っ青な海と白い砂浜で海水浴を楽しんでいました。2日間にわたって集中ホームルームを行いました。なかまと語り合い、その語りをするどい返しをしながら、クラスごとにいろいろなドラマがあったようです。

3日目は朝早くから沖縄美ら海水族館を見学しました。2番目にバスが到着できたので館内はとてすいていて、快適でした。ジンベエザメやクラゲの水槽の前では記念撮影をする姿が見受けられました。バスに戻り、1日目にバスガイドさんから教えてもらった沖縄の歌「ゆいまーる」をみんなで振り付きで合唱して盛り上がりしました。そして、沖縄最後の料理としてタコライスを食べた後、帰路につきました。あつという間の3日間でしたが、多くの思い出を持って帰ることができました。



2019年度 PTA各委員会活動内容

三役

- 三役会
- 各委員会の世話役
- 入学式・卒業式の来賓参加
- 理事会
- 市・県の委員会参加(研究大会)

大字委員会

- 各大字委員との連絡調整
- 卒業記念品贈呈担当(3年生へ呼びかけ)
- 各委員会に加入して活動
- 学校行事への協力

人権教育推進委員会

- 学校の人権教育への協力
- 「あすなろの家」交流
- 奈人教研究大会参加
- 県・市の委員会・研修会参加(人権教育センター)
- 差別をなくす市民集会参加
- 人権教育講演会への参加

進路委員会

- 公立高校訪問
- 市高校フェス参加
- 県・市の委員会参加
- 進路アンケートの実施

広報活動委員会

- 広報誌「はばたき」編集協力(年3回)
- 各種行事における写真撮影協力
- 県・市の委員会参加
- 市広報紙編集協力

教育問題委員会

- 鴨都波神社巡回指導(夏)
- 戒さん巡回指導(冬)
- 市青少年指導員
- 県・市の委員会・講演会参加

その他、PTA全体の活動として、
○学校行事における活動支援
・大中祭での受付
・オープンスクールでの受付
●市PTA研究大会への参加

【○は中学校での主な活動 ●は県・市PTAでの活動】